

## 駅伝大会競技注意事項

- 1 本大会は2017年日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定に基づいて開催する。
- 2 競技者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について
  - (1) 競技者練習場所及び招集所は別紙参照のこと。
  - (2) 点呼方法及び招集方法は次のとおりとする。
    - ① 競技者は、点呼完了時刻までに点呼を受ける。（本人がユニフォームのナンバーカードと腰ナンバー標識を見せる。）その際、区間ごとに招集場所に集合し待機する。
    - ② ナンバーカードは奇数区は白、偶数区は黄色で区別する。
    - ③ スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
    - ④ 区間競技者の点呼時刻、場所は次のとおりとする。
    - ⑤ 男子の第1区走者は12:20まで招集区域に入ることができない。

### 【女子】

区間	点呼場所	点呼開始－完了	先頭通過予定時刻
第1区走者（白）	招集テント A	10:55 - 11:05	11:15 スタート
第2区走者（黄）	招集テント B	11:05 - 11:15	11:26
第3区走者（白）	招集テント A	11:10 - 11:20	11:33
第4区走者（黄）	招集テント B	11:20 - 11:30	11:40
第5区走者（白）	招集テント A	11:30 - 11:40	11:51
			12:02

### 【男子】

区間	点呼場所	点呼開始－完了	先頭通過予定時刻
第1区走者（白）	招集テント A	12:25 - 12:35	12:45 スタート
第2区走者（黄）	招集テント B	12:35 - 12:45	12:55
第3区走者（白）	招集テント A	12:45 - 12:55	13:05
第4区走者（黄）	招集テント B	12:55 - 13:05	13:15
第5区走者（白）	招集テント A	13:05 - 13:15	13:25
第6区走者（黄）	招集テント B	13:15 - 13:25	13:35
			13:45

- 3 競技について
  - (1) 競技者はいかなる場合も定められたコースを走らなければならない。審判員の指示がある場合はそれに従い走行すること。
  - (2) スパイクの使用はできない。
  - (3) 引き継ぎ用「タスキ」は、大会本部で準備する。
  - (4) 競技中「タスキ」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。中継後すみやかに「タスキ」を肩にかける。
  - (5) 第1区走者は配布された腰ナンバー標識を両腰に付けること。

- (6) 「タスキ」の引継は中継線より進行方向20mの引継ゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「タスキ」を引き継ぐ競技者は時間になったら、審判の指示を受け待機ゾーンに入り、中継線より進行方向（黄色待機線）に位置しなければならない。
- (7) 「タスキ」渡しに際して、前走者が「タスキ」を外すのは中継線手前400mから、次走者が「タスキ」をかけるのは中継後200mまでをおおよその目安とする。タスキの着脱の目安について、中継後200m付近には白いコーンを設置、中継前400m付近には、Aコース（3.0km）に青コーン、Bコース（2.0km）に黄コーンを設置する。
- (8) 中継点において「タスキ」を渡し終わった競技者は、速やかにコースアウトし係員の指示により移動すること。
- (9) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等により競技の中止を命じられた場合は、該当チームのその区間の競技を無効とし、審判長の判断を受けて次の区間から次走者を出発させる。この場合、出発時刻は最終順位の走者と同時とし、オープン参加として扱う。（チームの総合記録は認められないが競技を中止した区間以外の区間記録は認める。）
- (10) 第1区走者のスタートの要領は次のとおりである。
  - ①第1区走者のスタート位置は、本大会の申し合わせにより、上越・中越・下越・新潟地区のローテーションで行う。（今年度は内側から上越・中越・下越・新潟の順）
  - ②スタートの10分前、5分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。なお、スタート10秒前と同時にスターターは「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は「オン・ユア・マークス」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前に競技の服装になってスタートラインに整列すること。）
- (11) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし大会運営上、審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行うこともある。
- (12) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。
- (13) 制限区域内に競技者・サポート生徒が携帯電話・トランシーバー・音楽機器等の機器を持ち込むことを禁止する。

#### 4 その他

- (1) 各チームの監督は所定の監督章をつける。
- (2) スタート及び中継地点に入ることができるサポート生徒は、割り当てられた各校1枚のサポートIDを持つ者に限る。
- (3) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行う。
- (4) 成績表は閉会式終了後、オーダー提出テントで各校に配布する。（監督ID・サポートIDと引き替え）
- (5) 公園内において、のぼりは固定しないこと。また、のぼり等がレース中の競技者と接触しないように保持すること。（各校のテントへの固定は可。）